

総務企画課業務概要

平成 26 年度の総務企画課の業務は、庶務、医務、薬務、献血、検査及び薬物乱用防止対策に関する業務のほか、保健医療計画の推進、情報の収集・整理及び活用の推進、保健・医療・福祉の連携促進、人口動態統計や各種厚生統計調査等の業務を行った。また、平常時からの地域防災対策等について、各種関係機関との連絡調整を継続し、災害時万事に備え連携を図っている。

庶務関係

所内の庶務、人事、財産管理、予算の執行、決算等の業務を行った。

医務、薬務関係

病院、診療所、施術所、薬局、医薬品販売業者、高度管理医療機器等販売業者等に関する許認可・届出等の事務及び監視指導を行った。また、医療従事者（医師、看護師、薬剤師等）及び栄養士等の免許交付申請等の業務を行った。

献血関係

管内の献血目標を達成するため、管内 2 市等の協力を得て街頭キャンペーン等の広報活動を実施した。

薬物乱用防止対策事業

薬物乱用防止指導員市川健康福祉センター地区協議会の協力を得て街頭キャンペーン等を実施した。

人口動態統計、保健衛生上の衛生統計及び調査等

人口動態調査や国民生活基礎調査、医療施設動態（静態）調査等の医療施設等の調査を実施した。

各協議会・委員会の開催状況

市川健康福祉センター運営協議会は、健康福祉センターの所管区域内の地域保健及び地域福祉並びにセンターの運営に関する事項を審議するため開催している。

東葛南部地域保健医療連携会議は、事務局を習志野健康福祉センター内に置き、東葛南部（市川市・浦安市・習志野市・八千代市・鎌ヶ谷市・船橋市）の二次保健医療圏内の医療計画について、関係者が具体的な連携について協議する場として設置され開催している。

地域保健従事者研修・保健所実習

公衆衛生や健康福祉センター（保健所）の役割を学び、地域保健、医療、福祉との連携の必要性について学生の理解を深めている。

地域防災対策

平常時より関連会議にて関係者と連携を図り、またセンター内外における防災訓練等に参画し災害時体制整備等を進めている。